

すこやかな妊娠と出産のために 市の母子保健サービス

■一般不妊治療等助成制度
●対象者 夫または妻のいずれかが市内在住で、医療保険に加入している、医師に一般不妊治療の必要があると認められた法律上の夫婦

●対象期間 今年3月～来年2月の診療分

●対象診療 不妊検査、治療の効果を確認するための検査、一般不妊治療、人工授精

※継続する2年間が助成対象。

●助成額 1夫婦1年度につき自己負担額の2分の1で、上限額5万円

●申し込み 来年3月25日(金)までの(月)～(金)午前8時30分～午後5時15分(例)、12月29日(水)～来年1月3日(月)を除く

●申請書・領収書・健康保険証(夫婦分)・印鑑(夫婦分)を持って、市保健センターへ申請書は、市保健センター、市公式ウェブサイトに、市内関係医療機関で配布。

※今年3月～来年2月の診療分の申請は、来年3月28日(月)以降は受け付けできません。医療機関で受診等証明書の記入に時間がかかる場合



マタニティマーク

合がありますので、早めに準備してください。

■マタニティマークを知っていますか？
妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長とともに、お母さんの健康を維持することがとても大切な時期です。マタニティマークは、妊産婦がバッグなどにつけることで、妊産婦であることを周囲の人に伝え、配慮しやすくなります。

市保健センターでは、母子健康手帳交付時に、マタニティマークの入ったキーホルダーを配布しています。外出する時に活用してください。

●気づいたら思いやりのある行動を 妊産婦を見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。

●困っている様子を見かけたら、優しい声かけをする

●近くで喫煙しない



あんくるバス内に掲示

●電車やバスなどでは、席を譲る

●母子健康手帳を受け取りましょう

妊娠に気づいたら医療機関で妊娠届出書をお願い、早めに受け取りましょう。また、手帳交付時には、次回の妊婦健診から費用の助成が受けられる受診票14回分などを配布します。

母子健康手帳は、母と子の健康状態を記録するものです。また、母子の健康を守り、健やかな子育てのために必要な情報を掲載しています。

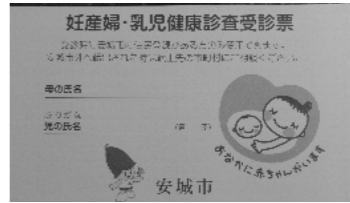
妊産婦に気づいたら医療機関で妊娠届出書をお願い、早めに受け取りましょう。また、手帳交付時には、次回の妊婦健診から費用の助成が受けられる受診票14回分などを配布します。

■妊婦健康診査(妊婦健診)は必ず受けましょう
定期的な妊婦健診を受け、お腹の赤ちゃんの成長と妊婦のからだの健康を確認しましょう。

〈受診票の取り扱い〉
●転入した場合 転入前の市区町村で交付された受診票は、市保健センターで安城市の受診票と交換してください。交換後の妊婦健診から助成の対象になります。

●転出した場合 安城市の受診票は使用できません。転出先の市区町村で相談してください。

●その他 県外や、助産院で受診している人は、市保健センターで手続きが必要です。来年2月までの受診分は、来年3月31日(木)までに申請してください。



■「こんにちは赤ちゃん訪問」をしています
●内容 看護師・保健師が自宅へ訪問。子育てに関する不安・悩み相談、子育て支援情報誌などの配布

●対象 生後4か月未満の赤ちゃんがいるすべての家庭

※生後3か月を過ぎても訪問を受けていない人は、連絡してください。

●その他 子育てが不安になったら、身近な経験者や市保健センターへ相談しましょう



市保健センター

さんかく21カレッジ「自分らしく生きる」

●ところ 市民会館

●対象 市内在住・在勤・在学の人

●定員 40人(定員を超えた場合は抽せん)

●申し込み 10月15日(金)～29日(金)午前8時30分～午後5時15分(土)を除く、市民活動課へ

●その他 全3回講座。託児あり(1人1回300円、生後6か月～未就学児、事前申し込みが必要)

●第1回「アラフォーからの健康管理」～がんを中心に
●とき 11月27日(土)午前10時～正午
●講師 旭多貴子氏(NPO法人がん患者生活サポートOMO)、石川ふじみ氏(同)

●第2回「こんなことがDV!!」初級編
●とき 12月11日(土)午前10時～正午
●講師 隠岐美智子氏(NP

○法人フェミニストサポートセンター・東海)

●第3回「老後へ向けて未来設計」～男も女も自立の時代
●とき 来年1月22日(土)午前10時～正午
●講師 原田雅司氏(福岡福祉事業団副理事長)

●市民活動課
☎(71)2218

雨水マスタープラン(案) パブリックコメント制度による意見を募集

●計画名 雨水マスタープラン(案)

●内容 市民、事業者、行政が協働して、雨水を水資源として捉え、さらに防災用水として活用するなど防災の視点を取り入れて浸水対策を推進すること、より災害に強いまちづくりを目指す

●計画(案)を閲覧するには
●とき 10月20日(水)～11月19日(木)

日(金)午前8時30分～午後5時15分(閉庁・休館日を除く)

●ところ 土木課、市政情報コーナー、中央・各地区公民館

※市公式ウェブサイトにも掲載。

●意見を提出するには
10月20日(水)～11月19日(木)午前8時30分～午後5時(土)を除く)に住所・氏名(法人の場合は、所在地・名称・代表者氏名)を記入し、持参か

郵送、ファクス、Eメールで土木課(〒461-8501住所記載不要)宛(77)0010 / doboku@city.anjo.aichi.jp)へ

※市公式ウェブサイト内パブリックコメント(http://www.city.anjo.aichi.jp/oiawase/iken/index.html)からも提出できます。

●土木課
☎(71)2239

市民文芸まつり 俳句・短歌の優秀作品決定

5526人9206編の応募がありました。上位入賞者は次の皆さん。(敬称略)

- 俳句・一般の部／小・中学生の部
●市長賞 齊藤清子(榎前町)「しころより夏ついでくる下駄の音」江坂真菜(安城西中)「夏海ほくの心が反射する」
- 市議会議長賞 平井珠恵(東町)／石川結乃(高棚小)
- 市教育委員会賞 早川道久(和泉町)／早川きくみ(二本木新町)／藪田真愛(明和小)／岩瀬晴菜(桜井中)
- 文化協会賞 早川道久(和泉町)／畔柳一恵(里町)／伊藤万里子(桜井中)／鳥居大輝(安城西中)
- 市観光協会賞 鳥居世津子(箕輪町)／磯村弘子(東端町)／神谷祐司(高棚小)／渡會海公(同)
- 短歌・一般の部／小・中学生の部
●市長賞 二村トミエ(桜井町)「ふたたびは萌えざるはずのワロシマに夾竹桃は神のご

と燃ゆ」立木美帆(東山中)「気になってついつい見ちゃうあの横顔見せまうたび体温上がる」

●市議会議長賞 草刈玲子(東明町)／岩井紗季(安城西中)

●市教育委員会賞 早川芳郎(和泉町)／石川真理(安城西中)

●文化協会賞 日下清子(篠目町)／鳥居志穂(安城北中)

●市観光協会賞 杉山英子(桜井町)／滝友規洋(梨の里小)



市民会館

体育栄誉者ほかを決定・表彰

体育の振興、発展に尽くした個人と、各種大会で優秀な成績を収めた個人・団体を表彰しました。

受賞者は次の皆さん。
(敬称略)

■体育栄誉者(2人)

石川正義(前安城市体育協会会長)
伊藤良平(前安城市ソフトテニス連盟会長)

■体育功労者(2人)

大屋千賀子(安城市バレーボール連盟審判員)
鳥居純(安城市弓道会理事)

■特別優秀選手(6人)

大河内哲志(柔道/赤松町) 小磯典子(バスケットボール/アイシン・エイ・ダブリュ(株)) 甲斐友梨(レスリング/同) 新海真美(同) 山名慧(同) 加藤結有子(卓球/卓球協会)

■優秀選手(32人)

上田真実(同) 岡田芳伸(同/安城養護学校卒) 内田篤(同) 小林友樹(同/豊田高等養護学校卒) 仲保翔(水泳/安城養護学校) 渡邊周平(同/東山中学校) 伊吹悠斗(同) 渡邊圭太(同/安城北部小学校) 長谷川育巳(同/アイシン・エイ・ダブリュ(株)) 斎藤麗菜(バドミントン/安城南部小学校) 野中隆太郎(同/二本木小学校) 平岩文雄(同/バドミントン協会) 梅村一世(サッカー/安祥中学校) 丹羽一陽(同/三河安城小学校) 太田泰雅(ゴルフ/里町小学校) 平岩和貴(スノーボード/安城五十鈴) 藤井海帆(バレーボール/錦町小学校卒)

田口博章(同/豊田高等養護学校) 藤原晃也(空手/三河安城小学校) 都築知世(剣道/剣道連盟) 岡安優一(陸上/安城養護学校) 相羽岳志(同/科学技術学園高等学校刈谷) 川端真奈(同/里町小学校) 稲垣聡乃(同/安城北部小学校) 高須翔生(同/同卒) 永谷礁汰(同/三河安城小学校) 清野達也(同/安祥中学校) 河合詩菜(同) 鳥居美咲(柔道/安城北中学校) 水野隆介(同/大成中学校)

■優秀団体(17団体)



K・I・T・S(フットボール)、全国障害者スポーツ大会愛知県代表バレーボール、安城北ラビッツ(同)、ライム(インディアカ)、C・L・O・R(同)、愛知県市町村対抗駅伝安城市代表(陸上)、安城リトルシニア(硬式野球)、科学技術学園高等学校刈谷(バレーボール・ソフトテニス・陸上)、ピントック(卓球)、安城中央クラブ(軟式野球)、安城ジュニア陸上クラブ6年男子リレーチーム・6年女子リレーチーム・男女混合リレーチーム(陸上/2チーム)、東山中学校男子低学年リレーチーム(陸上)

問▼市体育館

(☎75)3535

が新しくなりました!



カードの有効期限表示がなくなるなどの変更がありましたので、新しいカードを配布します。 ※はぐみんカードとは、18歳未満の子とその保護者、妊娠中の人が利用できるカード。協賛店舗などで提示すると、店舗ごとにさまざまな特典が受けられる。

- 配布方法 小・中学校、保育園、幼稚園で配布
- その他 妊娠中の人や、18歳未満の子を養育している、新しいカードをもらっていない人は、直接子ども課へ
- 問い合わせ 子ども課 (☎71)2227

集中改革プラン 平成21年度実績報告書を公表

平成21年度は、同プランのうち53の計画で取り組みがあり、大半を当初の予定通りに進めることができました。

なお、経費削減額は約1億9000万円になりました。また、市民や学識経験者などからなる行政改革懇話会から「全体の進捗よく状況は順調だが、集中改革プランの集大成に向かう残り1年、本当の意味での住みやすい街づくりのために、市民と一緒に、市民のための行政改革を推進することを望む(抜粋)」という意見がありました。

重点項目についての主な取り組みは次のとおり。

- 市民との協働によるまちづくり 職員出前講座の実施、違反広告物除去の市民団体への委任など
- 効率的・効果的な財政運営 補助金などの定期的な見直し、有料広告の検討など
- 地方の時代にふさわしい経営基盤の形成 国・県などとの人事交流、

プロジェクトチーム制の活用など

- 行政の公平性・透明性の向上と説明責任 指定管理者制度導入施設および行政評価システム事務事業評価の外部評価の実施など
- 報告書は、経営管理課・市政情報コーナー・市公式ウェブサイトで閲覧できます。

問▼経営管理課

(☎71)2205

「安城市緑の基本計画アクションプラン」の意見交換会参加者募集

- 任期 来年3月31日(休)まで
- 内容 3回開催予定の意見交換会への出席など
- 詳細については、応募案内または市公式ウェブサイトを確認してください。
- 対象 市内在住・在勤の18歳以上の個人
- 定員 5人程度

- 選考方法 書類審査
- 申し込み 11月5日(金)まで (但し(何)を除く)に応募用紙を記入し、持参か郵送、Eメールで公園緑地課 (☎446)2244

- 住所記載不要/No8501@city.ano.aichi.jp
- 応募案内・用紙は公園緑地課、市公式ウェブサイト配布。

問▼公園緑地課

(☎71)2244

市民の公演事業を支援します 市民公募文化事業を募集

- 支援方法 公演を委託
- 審査 事業の実現性、獨創性、公募事業目的との合致性を審査
- 委託料(対象経費) 上限50万円 (製作費や会場使用料、宣伝・印刷費など)
- 収益がある場合は、対象経費から収益を差し引きます。
- 対象 市内に活動拠点を置いて1年以上の文化活動実績のある市民・団体で、自らが主となって演じる公演者



ゴスペルフェスティバル in 安城

- 公演内容 音楽、演劇、ダンス、舞踊、伝統芸能など
- 営利目的、政治や宗教の宣伝、チャリティー、教室などの発表会、ほかの助成金を受けているものは不可。
- 公演場所 文化センターマツパホールまたは市民会館サールピアホール
- 公演時期 来年4月1日(金)〜平成24年3月31日(土)
- 申し込み 10月18日(月)〜11月12日(金)(何を除く)に、応募用紙を持って市民会館へ
- 応募用紙は同館、中央・各地区公民館、市公式ウェブサイト配布。

問▼市民会館

(☎75)1151